

(10) 対年ら 象標の 基準検 準価討 地格の 等 前か	- 1 対象基準地の検討 継続 新規 前年標準価格 103,000 円 / m ² - 2 基準地が共通地点 (代表標準地等と同一地点) である場合の検討 代表標準地 標準地 標準地番号 - 公示価格 円 / m ²				価 格 変 動 形 成 要 因 の	(一般) (要 因) (地 域) (要 因) (個別) (要 因)	景気は緩やかに回復しているが、米国通商政策の影響や物価上昇による景気下振れリスクが高まっており、今後の動向に留意が必要。 地域要因に特段の変動はないが、高台の傾斜地であり生活利便性はやや劣るため、需要は弱含みである。 個別的要因に変動はない。	
	変動率	年間	-1.0 %	半年間				%